

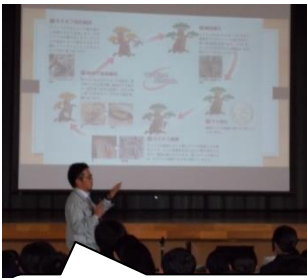
## 中学校での起業体験による実践事例

実践紹介校：三条中学校

### 【実践内容】

連携を進めている荒巻小学校では、専門家（商店街、広報）から学んだ仕事・スキル・考え方を生かした地域商店街のPRポスター（5年）・商店街を元気にするイベント『We Love 荒巻』（6年）を起業体験活動として実践している。起業体験を通して、起業家的資質・能力を育み、進路・職業に対する選択・決定の力を高める取組を目指している。中学校では、起業体験に取り組むにあたり小学校で学んだことを土台に、①専門家から仕事・スキル・考え方を学ぶ取組、②進路・職業に対する選択・決定の力を高める取組の視点から、これまでの実践を起業体験と関連づけていくことを進めた。

**学校林学習（1年）**：宮城中央森林組合の協力で、林業に関する事前学習（講演会）、本校学校林で森林清掃や間伐作業等の体験を行った。また、間伐材を活用した樹木名板や製品（壁掛け時計）を製作した。



事前講演会で、森林組合の佐々木様から林業を学びました。



技術の授業で製作したヒノキ製の樹木名板を取り付けました。



チェーンソー体験。間伐の重要性も学びました。



製作した時計

乾燥させた後、技術の授業で製作しました。

**職場体験学習（2年）**：市内の事業所での三日間の職場体験学習。実際の体験や職員へのインタビューにより、働くことや社会の中の一員として生きることを学んだ。

**達人訪問（1～3年）**：「その道の達人を訪ねる」活動を通して、多様な勤労観・職業観があることを知った。達人との交流で仕事への姿勢や生き方に触れ、自分の進路と将来の生き方を考える機会となった。



『仙台を知ろう』（1年）仙台に生きる達人を訪ねて、「人は何のために働くのか？」を考えました。多様な勤労観や生き方があることを知りました。（堤焼乾馬窯の達人）



『東北を知ろう』（2年）東北に生きる達人を訪ねて、「地域や社会に貢献して働くこと」を考えました。働くことと社会とのつながりについて理解を深めました。（石澤和竿工房の達人）



『日本を知ろう』（3年）首都圏で活躍する達人を訪ねて、「働くことと生きること」を考えました。達人の情熱や真摯に働く姿勢に触れ、進路や生き方に向き合いました。（三鷹光器の達人）

### 【成果と今後について】

- ・1～3年を通じた専門家（本校では「達人」）からの学びは、生徒の職業観・勤労観を段階的に深め、生き方を考える機会となり、将来にわたり生徒の自己実現を支える一つの要素になりうると考えられる。
- ・その上で次年度は、起業家的資質を育む体験的内容を計画に組み込み、実践できるようにしたい。